

Yashica

A2

使用書



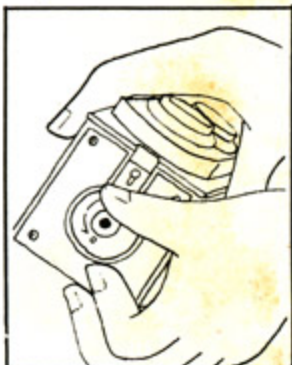
A-2 を御愛用下さる方のために！

- ☆ フィルターは36mm枠付カプセフィルターを、レンズフードは36mm角型カプセフードを御使用下さい。
- ☆ フラッシュ撮影でX接点を使った場合、F級バルブ（タイムラグ10ミリセカンド以下）を使用すれば $\frac{1}{400}$ 秒以下の全シャッター速度に完全同調いたします。
- ☆ 大きな光量を必要とするためM級バルブ（タイムラグ20ミリセカンド以上）を使用する場合、M接点を用いれば、 $\frac{1}{400}$ 秒にも同調いたします。
- ☆ ストロボ（エレクトロニック・フラッシュ）を使用する場合は必ずX接点を御使用下さい。
- ☆ レリーズを御使用になる時は、シャッター根元のリングを左へ廻してはずし、ライカマウントレリーズを使います。



ヤシカ A-2 の 使い方

ヤシカ A-2 も一部の機構を除いてはC型と同じ操作で扱えますから、他は写真術52頁を御覧下さい。



① カメラをケースからはずし、カメラ底部の止め金外輪を0の矢印方向に廻しますと裏蓋が自動的に開きます。



② カメラ内部の空スプールの取りだし、巻取りノブの反対側のスプールのノブを図のように矢印方向に引いて正確に入れます。



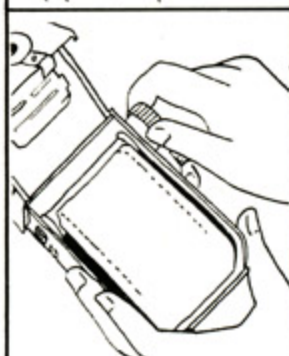
③ フィルムのシールを切り、巻きがほぐれないように注意して指先で持ち……



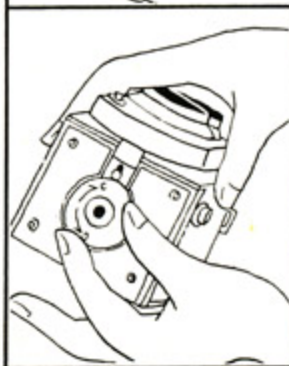
④ 下部の方にこれを先の空スプールを入れた時と同じ要領で入れます。



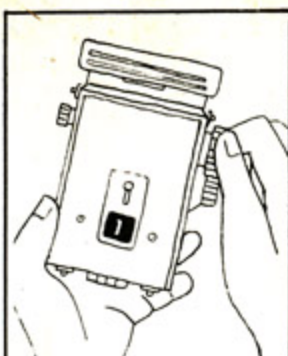
⑤ フィルムの先端(リーダーペーパー)を静かに引き出し先に入れたスプールの中心部の溝に差し込みます。



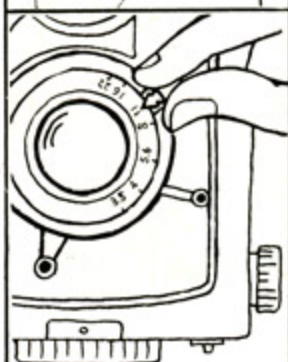
⑥ そしてリーダーペーパーが無理なく左右平均して居るかを確かめながら、少し巻き取ります。



⑦ それから裏蓋を閉め、開いた時と同じように今度はCの矢印方向に廻して完全に閉めます。



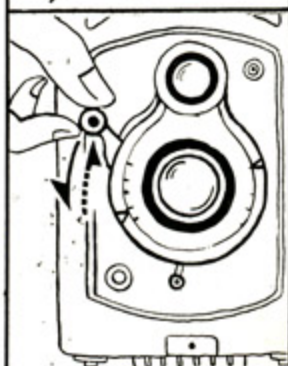
⑧ 赤窓を見ながら①が出る迄撮ればこれで撮影が出来ます。一枚撮ったら②の出る迄……以下同じ要領で行います。



⑨ 露出表又は露出計に依つて適性露光を決め、まず絞り調節レバーを目的の位置におきます。



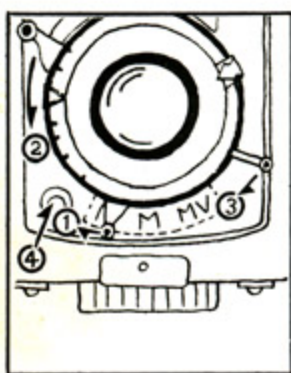
⑩ 次にシャッター速度調節レバーを動かして、目的のシャッター速度目盛に合せます。



⑪ シャッター速度を合せたら次にシャッターレバーを矢印方向にセットし、これでシャッターボタンをおせば写真が撮れる訳です。

セルフタイマーの 使い方

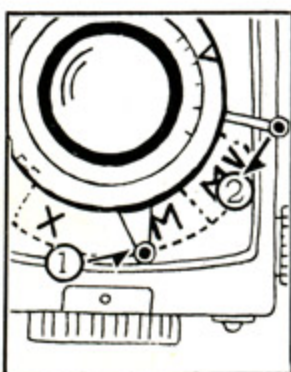
シチズンMXVの自動シャッターは下図に示した番号順に取扱つて下さい。



① シンクロ接点レバーをXにおき、② シャッターをセットします。③ 次にセルフレバーをチャージし、④ シャッターボタンをおします。

シンクロ接点の 使い方

A-2ではM・Xの二接点がシャッターに内蔵されました。その取扱いに御注意下さい。



④ X接点を用いる時はシンクロ接点レバーをXにおくだけでよいのです。⑤ M接点を使う時は図の様にシンクロ接点レバーをMにおき、同時にセルフレバーをチャージしておきます。